

平成22年2月5日

各 位

| | |
|---------|---------------|
| 上場会社名 | 兼松株式会社 |
| 代表者 | 代表取締役社長 三輪 徳泰 |
| (コード番号 | 8020) |
| 問合せ先責任者 | 主計部長 作山 信好 |
| (TEL | 03-5440-8111) |

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|-----------|--------|--------|---------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 1,000,000 | 15,500 | 11,500 | 5,000 | 11.95 |
| 今回発表予想(B) | 850,000 | 12,000 | 8,000 | 3,000 | 7.17 |
| 増減額(B-A) | △150,000 | △3,500 | △3,500 | △2,000 | |
| 増減率(%) | △15.0 | △22.6 | △30.4 | △40.0 | |
| (ご参考)前期実績 (平成21年3月期) | 1,138,755 | 19,027 | 13,127 | △12,787 | △30.56 |

修正の理由

当第3四半期連結累計期間については、食品事業や中東向け輸出取引が堅調に推移しているものの、国内の鉄鋼、エネルギー、電子部品関連の市況の回復が遅れ取引高が低迷していること、およびプラント事業、北米向け鉄鋼事業等の苦戦により、期初公表の通期業績予想に対する進捗率が経常利益で約50%にとどまっております。

これらの状況を踏まえ、第4四半期連結会計期間の見通しについて、現下の経済環境および商品需給を前提に見直しを行った結果、今後短期間に取引が伸長、回復する可能性が低いことから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について当初予想を修正することといたしました。

※業績予想に関する留意事項

本資料に記載されている業績予想ならびに将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報および合理的な仮定に基づいた推測を前提としております。したがって、実際の業績は様々な要因により本資料に記載されたものと大きく異なる結果となる可能性があることにご留意ください。

以 上